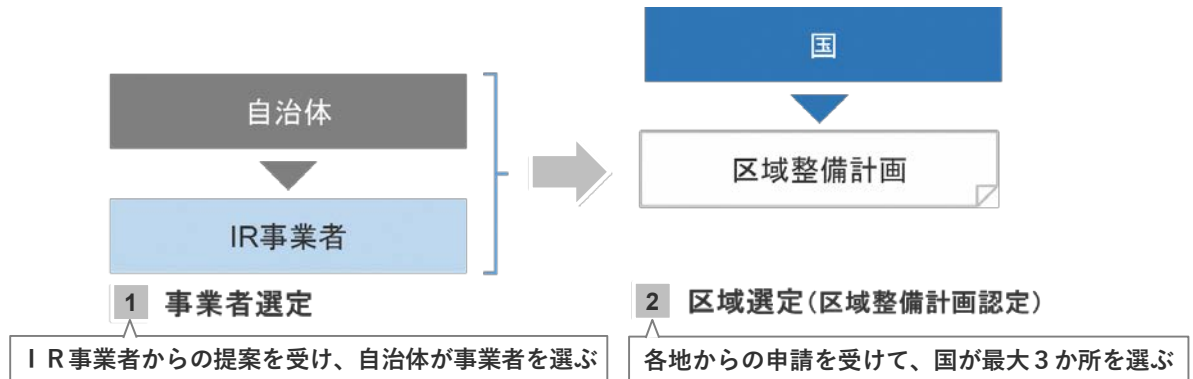


6 スケジュール等

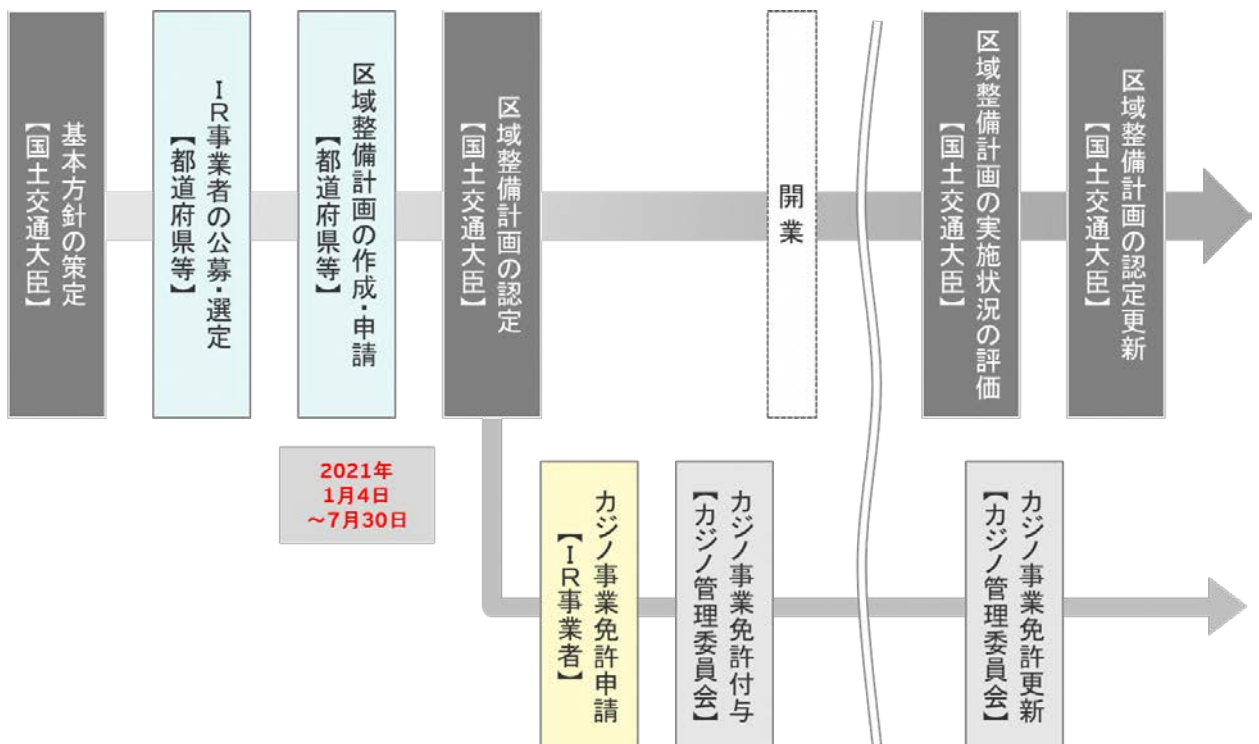
(1) 今後のスケジュール

国の制度

- 候補地の自治体（都道府県または政令指定都市）がIR事業者を選定します。
- その後、自治体と選定されたIR事業者が共同し、「IR区域整備計画」を作成し、国に申請します。
- 申請されたIR区域整備計画の中から、国土交通大臣が、最大3つの「区域整備計画」を認定します。

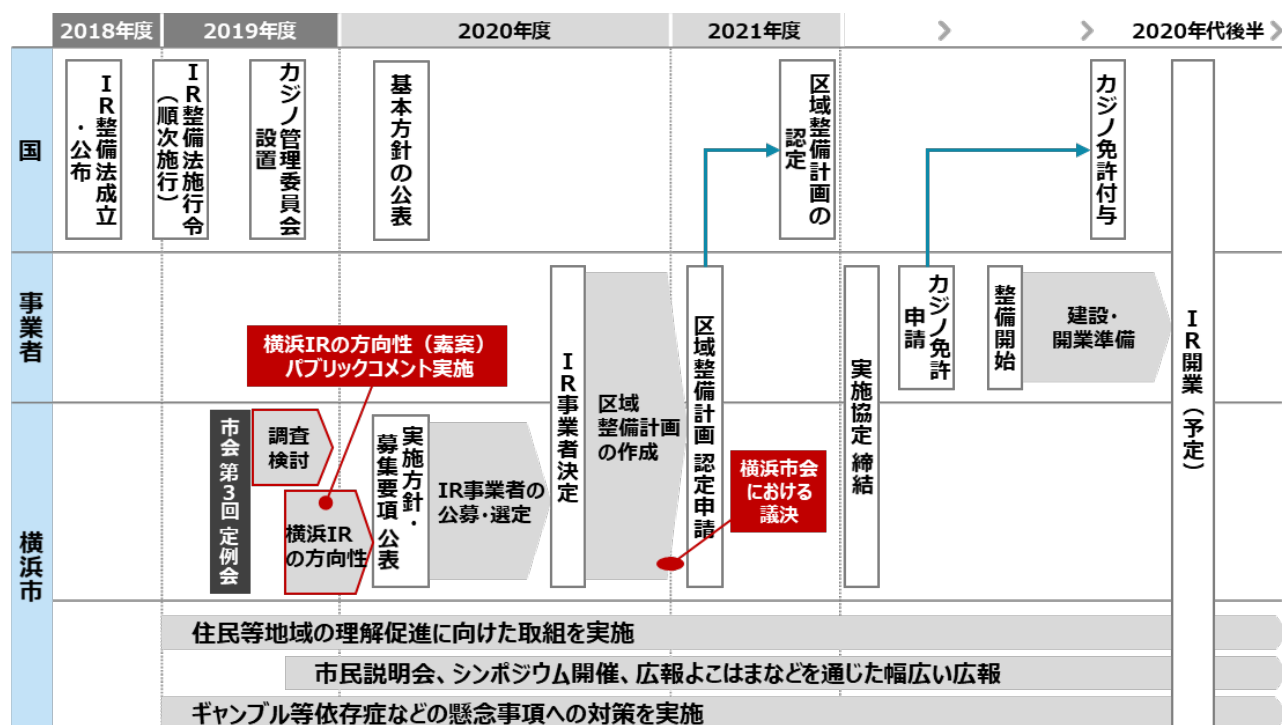


- IR区域整備計画が認定されると、IR事業者は開業に向け、施設を建設し開業準備に入ります。
- 開業準備に並行して、カジノ管理委員会により、IR事業者の廉潔性等が審査されます。



横浜 | Rの実現に向けた今後の想定スケジュール

- 国の基本方針等を踏まえて横浜 I R の実施方針を策定し公表します。
 - ▶ **令和2(2020)年度前半**
- I R 事業者を選定し、市民意見等を踏まえた区域整備計画を策定します。
 - ▶ **令和2(2020)年度中**
- 横浜市の議決を経て国に申請します。
 - ▶ **令和3(2021)年度前半**
- 全国で3つの区域に認定された場合は、2020年代後半の I R 開業に向けて手続きを進めます。
- 住民等地域の理解促進と、ギャンブル等依存症対策などの懸念事項への対策は、先行して進めていきます。
- 2020年度以降も、様々な機会をとらえ、I R に関する情報を市民の皆様へ発信します。



※令和2年7月末時点の想定スケジュール

(2) これまでの検討経過

- 平成25年12月に「特定複合観光施設区域整備の推進に関する法律案」が提出され、横浜市では、平成26年度から調査に着手し、27年度、28年度、30年度、31年度に、I Rに関する基礎的な調査を実施しました。
- 平成28年12月にはI R推進法が成立し、平成30年7月に「特定複合観光施設区域整備法」が成立しました。
- 横浜市は、令和元年8月22日I Rの実現に向けた取組を行うことを発表しました。
- 同年9月の第3回市会定例会において、補正予算を議決いただき、I Rの実現に向けた本格的な検討・準備を開始しました。
- 同年10月からI R事業に関するコンセプト募集（R F C：サウンディング調査）を実施しました。
- 令和元年12月から2年2月まで、12区を市長が伺う市民説明会を行いました。
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、I R(統合型リゾート)の市民説明会（6区）については、動画の公開により代替しています。
- 令和2年2月の市会第1回定例会でI Rの事業者選定のための選定委員会（第三者委員会）の附属機関設置条例議案を提出するなど、I Rの実現に向けた取組を進めています。

検討調査の概要

26年度	I R（統合型リゾート）等 新たな戦略的都市づくり検討調査	▶ I Rの代表的な事例や一般的な効果と懸念事項の調査、経済波及効果の試算を実施
27年度	I R（統合型リゾート）等新たな戦略的 都市づくり検討調査（その2）	▶ I R導入のプロセスや効果、影響のほか、依存症対策に関する有識者へのヒアリングなどを実施
28年度	I R（統合型リゾート）等新たな戦略的 都市づくり検討調査（その3）	▶ 近年のI Rの事例や国内におけるPFI・PPPなど公民連携手法の調査を実施
29年度	未執行	
30年度	I R（統合型リゾート）等新たな戦略的 都市づくり検討調査（その4）	▶ I R整備法の成立を踏まえ、日本型I Rの整理分析や、本市における事業性や懸念事項とその対策を情報提供依頼や有識者ヒアリングにより実施
31年度 (令和元年)	I R（統合型リゾート）等新たな戦略的 都市づくり検討調査（その5）	▶ I R整備法等を踏まえ、本市における事業性や懸念事項とその対策を情報提供依頼等により実施

(3) パブリックコメント

「横浜 I R（統合型リゾート）の方向性（素案）」の内容について、パブリックコメントを実施しました。

【意見募集期間】 令和2年3月6日～4月6日

【周知方法】 市民情報センター、各区役所区政推進課広報相談係、都市整備局 I R 推進課において、素案概要版リーフレットを配布し、素案冊子を閲覧に供するとともに、市ホームページにデータを公表しました。

【意見提出方法】 郵送、FAX、電子メール、窓口持参

【実施結果】

(1) ご意見の提出件数

延べ5,040人・団体、9,509件

提出方法	提出者数
郵 送	1,782
F A X	1,189
電子メール	1,724
窓 口 持 参	345
合 計	5,040

(2) ご意見の分類

意見の項目	意見数
方向性（素案）に関するご意見	8,621件
横浜 I R の方向性 基本コンセプト	(995件)
横浜 I R の方向性 1 世界最高水準の I R を実現	(877件)
横浜 I R の方向性 2 都心臨海部との融合	(789件)
横浜 I R の方向性 3 オール横浜で観光・経済にイノベーションを	(1,620件)
横浜 I R の方向性 4 安全・安心対策の横浜モデルの構築	(1,366件)
取組の背景、I R 実現の効果、地域の理解促進・合意形成、スケジュール等	(2,974件)
その他のご意見等（素案に関連しない意見等）	888件
合 計	9,509件

(3) いただいたご意見へ対応状況

分 類	対応状況	意見数
修 正	素案変更の参考とさせていただくもの	387件
参 考	素案に既に記載されているもの、 今後の事業・取組等の参考とさせていただくもの	8,234件
その他	その他の意見等（素案に関連しない意見等）	888件
合 計		9,509件

